



## ちょっと一息…

### 日本発「もったいない」から「MOTTAINAI」へ

最近、「もったいない」という日本語が見直されています。使い捨てが当たり前になっている今日、当の日本人でさえ忘れつつある「もったいない」の精神が、2004年に環境分野の活動家としては史上初のノーベル平和賞を受賞したケニアの環境活動家、ワンガリ・マータイさんの言葉を通じて、「もったいない」から「MOTTAINAI」へ、「世界語」へと大きく飛躍しつつあります。



このワンガリ・マータイさん、2005年2月に京都議定書関連行事出席のため来日した際、日本語の「もったいない」という言葉を知って感銘を受け、後に国連で行った演説で、日本語の「もったいない」という言葉を環境保護の合い言葉にしようと提案し、『もったいない』という言葉は、Reduce（消費削減）、Reuse（再使用）、Recycle（資源再利用）等のアイデアを一言で表現した世界でも類のない言葉であるとして、「資源は有効に利用し、公平に分担していけば、資源をめぐる争いである戦争は回避できるはず」と主張しました。

日本には、古くから世界に誇れる「3R」の精神が根付いていたことを、マータイさんの言葉は改めて思い出させてくれます。

ワンガリ・マータイさん（写真右）…1940年ケニアの生まれ。1977年に現在のアフリカン・グリーン・ベルト・ネットワークを設立。アフリカ全土で植林活動を行うほか、「民主化」や「持続可能な開発」の推進にも積極的に取り組むとともに、独裁政権下のケニアで、公然と政権を批判したことで数度の逮捕と投獄を経験。現在はケニアの国会議員となり、環境・天然資源副大臣も務める。



## お知らせ

### ～生ごみコンポスト化容器・家庭用生ごみ処理機等の購入費を助成！～

生ごみの減量・リサイクルを推進する一環として、生ごみコンポスト化容器・電動生ごみ処理機等の購入費の一部を助成します。

【生ごみコンポスト化容器】 1基につき2,800円（1世帯2基まで）。市指定販売店で購入時、販売店備え付けの申請書に記入してください。（印鑑必要）

【家庭用生ごみ処理機】 購入金額の2分の1以内（限度額は1万円、1世帯1基まで）。申請書類に必要事項を記入し、領収書原本、設置状況の分かる写真または配置図を添えて環境局廃棄物政策担当（〒210-8577住所不要）あてお送りください。

詳しくは廃棄物政策担当（200-2579）までお問い合わせください。



## お願い

3Rニュースに関する皆さんの御要望・質問にもできる限り応えていきたいと思っております。

廃棄物政策担当（下記）までどしどしお寄せください。



## 編集後記

第2号発行にいたる道のりは長く険しいものでしたが、なんとか無事発行することができました。「継続は力なり」と申しますように、できる限り号を重ねていきたいと思っております。また、皆さんの興味・関心に少しでもお答えできるよう、今後も紙面の充実を目指し、がんばっていききたいと思っております。（F）

編集・発行／〒210-8577（住所はなくても届きます）川崎市環境局廃棄物政策担当

（電話）200-2580（電子メール）[30haise@city.kawasaki.jp](mailto:30haise@city.kawasaki.jp)

ごみ・リサイクルに関するHP/<http://www.city.kawasaki.jp.30/30genryo/home/menu/htm>

**R100**  
古紙・パルプ配合率100%再生紙を使用

—— もったいないからはじめよう！ チャレンジ・3R ——